

収穫に感謝「布袋まつり」～山車行列でにぎわい～

村田町では、秋の収穫に感謝するお祭りとして約800年続いている伝統の「布袋まつり」が10月8日に盛大に開催された。

会場は蔵が立ち並ぶ町の中心部が歩行者天国となり、今年は入場制限を設けずに開催された。当日は華やかな山車行列が昼夜2部制で練り歩いたほか、会場内で多くのイベントが行われ、多くの来場者で賑わった。

にぎわう特設会場



布袋さまといえば、大きな袋を背負い、太鼓腹が一般的だが、山車の上に載る布袋人形は頭が長く、すらりとした姿で全長約2メートルが特徴だ。

祭りの布袋様



山車行列は3台で構成され、それぞれに華やかな装飾が施されていた。布袋山車を先頭に、同町本町地区の山車、村田第一中学校の創作山車は生徒が踊りながら引き、会場内を巡行した。

まつりの特設会場では、各団体による伝統舞踊や太鼓、バンドによる演奏、町内の児童生徒らによる演舞が披露され、見物人らが盛り上がり活気をみせた。

夜間巡行の山車



【記事提供】村田町農業委員会